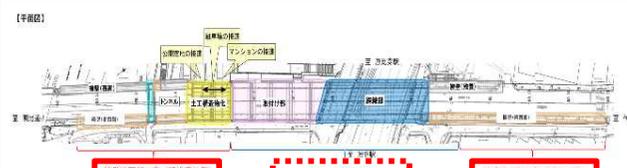


令和元年度入札契約改善推進事業の概要

令和2年6月

令和元年度入札契約改善推進事業の支援案件の概要

地方公共団体名	調布市（東京都）	渋谷区（東京都）	四日市市（三重県）
事業名	施工時期等の平準化検討事業	(仮称)猿楽橋架替えに伴う擁壁等更新事業	近鉄四日市駅周辺等整備事業 (近鉄四日市駅周辺整備事業・JR四日市駅周辺整備事業)
事業規模	調布市 普通建設事業費 112.3億円	<明治通り側> ①トンネル更新 L=15.4m W=6.0m(内空) ②土工構造物化 L=20.5m ③擁壁 L=45.2m <代官山側> ④擁壁 L=68.9m	<近鉄四日市駅周辺整備事業> バス専用ターミナル、道路改良、歩行者用デッキ、大屋根 <JR四日市駅周辺整備事業> 駅前広場整備
事業費	—	約22億円	約120億円（見込み）
計画内容	・発注時期を平準化することで事業者の受注機会を拡大し、入札不調を抑制する。また、併せて発注事務及び検査事務の繁忙期を解消することにより時間外勤務の縮減等を図る。	・交通量増加、橋梁の経年劣化、大規模補強工事の未実施念、及び都市計画道路の拡幅整備予定に対し、猿楽橋の架替えに伴い耐震性能を向上させる	・リニア開通による経済効果を最大限に享受し、四日市市が中部圏域で中核的役割を果たしていくために、近鉄四日市駅・JR四日市駅の交通結節機能を高めるとともに、駅周辺区域の歩行空間を含む公共空間の整備・高質化を図る。
応募時の課題	・工事で、債務負担等の予算措置などの対策を試みているが、発注時期の偏りや年度末に検査が集中 ・H30年度発注工事では不調：3件、中止：4件が発生	・入札不調の懸念：適切な工事仕様の決定が難しい（H28に同種工事で入札不調） ・発注者体制の補完：大規模工事の監督経験がある職員が少なく、監督員への負担増加を懸念	・リニア中央新幹線の開通までに確実に事業を完了させる ・高度・最適な技術を取り入れられる入札契約方式の採用 ・設計段階から施工者の技術とノウハウを反映し建設コストの縮減や工期短縮を図り、工事の実現性を高める ・設計段階からの監理体制を確立したい
応募時点の入札契約方式	—	検討中（本支援業務で検討）	検討中（本支援業務で検討）
入札契約方式	—	・ECI方式 ・CM方式	・ECI方式 ・CM方式
現在の状況	R01.9～R01.12 施工者・設計者アンケート調査 R01.10～R02.1 職員アンケート調査 R01.11～R02.1 平準化の取組等の検討 R02.2 市職員向け説明会を開催	R01.10 明治通り側予備設計業務、代官山側詳細設計業務事業者を選定 R02.1 サウンディング調査 R02.3 次年度工事発注に向けた最終段階 ECIによる技術協力業務委託発注に関する個別相談	R01.10 道路予備設計等の基本計画検討業務 公募型プロポーザルにて事業者選定、基本計画検討 R02.4 中部地方整備局から簡易公募型プロポーザル方式により四日市地区交通結節点検討業務を公告
事業スケジュール	今後、平準化方策を庁内で継続検討	※スケジュールはすべて予定 R2年度 ECIによる技術協力業務委託公示 R2年度～ 代官山側修正詳細設計 明治通り側詳細設計 R3年度～ 各工事 R7年度～ 供用開始	<近鉄四日市駅側> ※スケジュールはR1年度末時点の予定 R3年度～ 駅前広場詳細設計、デッキ予備設計、支障移設工事・道路工事 R4年度～ バスターミナル築造工事等 R6年度供用開始 バスターミナル及び中央通り R8年度供用開始 駅西側 <JR四日市駅側> ※スケジュールはR1年度末時点の予定 R2年度～ 駅前広場等基本計画 R3年度～ 駅前広場詳細設計 R4年度～ 工事 R4年度予定 供用開始
支援事業者	(株)建設技術研究所	八千代エンジニアリング(株)	八千代エンジニアリング(株)
イメージ	 平準化施策の提案	 （平準化） 後継東京工事（明治通り側） 前半工事（検討対象） 後継よう製鉄工事 後半工事（検討対象外） 後継常磐線工事（代官山側） 前半工事（検討対象）	 近鉄四日市駅側 JR四日市駅側